



景況レポート

2021 SUMMER

〈実績〉2021年4月～6月期

〈見通し〉2021年7月～9月期



あおしんビジネスクラブ会員向け注目のイベント



©吉田和本

池上 彰氏 登壇！

9月14日オンライン (Zoom) セミナー開催！

「ウィズコロナ時代の日本企業の在り方」

～ウィズコロナで社会がどう変わるか？生き残る為の視点とは？～

詳しくは、

19

ページを
ご覧ください。



青木信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/aoshin/>

も く じ

■ 協力企業様紹介	1
■ 景気観測	4
■ 【特別調査】	6
「中小企業の事業継続について」	
「経営上の問題点と当面の重点経営施策」	
■ 経営支援デスク	9
■ 個別判断項目（業種別）	
総合	10
鑄造業	12
機械製造業	13
卸売業	14
小売業	15
建設業	16
不動産業	17
サービス業	18
■ あおしんビジネスクラブ	19
■ (独法) 中小企業基盤整備機構	20

■ この調査について

- | | |
|------------|---|
| 1. 調査目的 | 川口市を中心とした最近の中小・小規模企業の動向把握 |
| 2. 調査時期 | 2021年6月1日（火）～6月4日（金） |
| 3. 調査内容 | 2021年1月～3月期と比較した2021年4月～6月期の実績見込み
2021年4月～6月期と比較した2021年7月～9月期の予想 |
| 4. 調査方法 | 聞き取りによるアンケート調査 |
| 5. 調査対象 | 当金庫お取引先企業 301 企業、回答企業数 301 企業＜回答率（100%）＞ |
| 6. 調査回答企業数 | 鑄造業 29、機械製造業 38、その他製造業 49、卸売業 27、小売業 40、
建設業 45、不動産業 30、サービス業 43 |
| 7. 分析方法 | DI（ディフュージョン・インデックス）方法。「増加」（増加+やや増加）
と回答した企業割合から、「減少」（減少+やや減少）と回答した企業割合
を差し引いた指数のことで、そのどちらの企業割合が多いかによって、景
況の動きを時期的な推移の中で把握しようとするものです。 |
| 8. お問い合わせ先 | 青木信用金庫 地域振興部
川口市中青木 2-13-21 TEL 048-251-7667（直通） |

鋳造



株式会社 宿谷鋳工所



ホームページ <http://shikuya.co.jp>



当社は終戦の年に創業し、江戸時代から続く歴史を誇る鋳物の街・川口を本拠地に一貫して鋳物工業製品の受注生産に携わってきました。

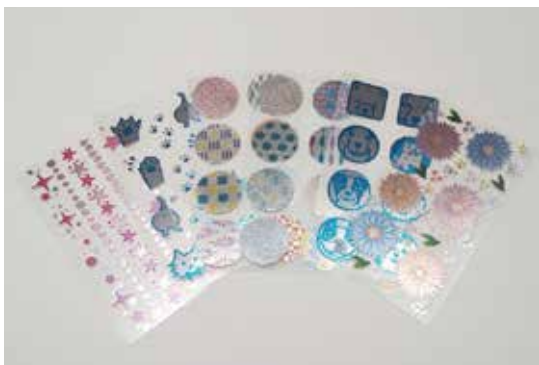
当社ではコンピュータを導入し管理工数の効率化による迅速な納品を実現するとともに、ニーズに応える高い品質の製品作り、さらには経営面での改善などに力を注いでいます。「良品とは、創意と工夫の積み重ねである。」をスローガンとして、国内はもとより海外でも注目される企業を目標に日々研鑽を重ねています。

- 所在地 埼玉県川口市青木2-6-28
- 電話番号 048-252-3501
- 業種 鋳造業
- 取扱商品 半導体製造装置、工作機械、鉄道部品

製造



有限会社 タカクラ印刷



▲マスク用転写シール（特許申請中）



▲市販のマスクに簡単に転写できます

ホームページ <http://takakura.biz>



弊社は、スクリーン印刷の技術を活用した平版粘着加工を主な業務とする印刷会社です。商品に合わせた粘着技術を用い、付箋紙やアルバムなど製造しており、お客様のご要望にお応えできるよう努めています。当社の独自技術のマスク用箔転写シールは、会社のロゴや自社商品をシール化して、手でこすりつけるだけでマスクへ簡単に転写可能であり、コロナ禍での宣伝ツールとして活用もできます。長年の経験を活かし、新製品の開発にも取り組んでおりますのでお気軽にご相談ください。

- 所在地 埼玉県蕨市塚越6-14-8
- 電話番号 048-431-5601
- 業種 製造業
- 営業内容 スクリーン粘着加工、マスク用箔転写シール（特許申請中）

卸売



上尾管材 株式会社



ホームページ

<http://www.agekan.jp/>



優れた配管材料の総合卸

お客様が何を望んでいるか。それを正確につかむのが私達の仕事です。未来がより快適で、より環境に優しい時代になるように総合設備の材料の総合商社という視点から省資源・省エネルギーを基調に、より良い都市環境の創造を目指します。

設備工事店、電気店、工場設備配管工事、空調設備等に関する材料一式販売しています。お気軽に御連絡してくだされば幸いです。

●所在地

埼玉県上尾市平塚1-233

●電話番号 048-775-9611

●業種 卸売業

●取扱商品 塩ビ管・継手、鉄管・継手、ステン管・継手、バルブ、ポンプ、支持金具、水栓、住宅設備機器、水道材料一式、工具 等

建設



株式会社 益田建設



IDEA HOME
アイデアホーム

ホームページ

<https://www.idea-h.net>



注文住宅「アイデアホーム」を展開する益田建設は、地域密着で創業45周年を迎えます。大きな地震が想定される首都圏で耐震性能日本一を目指し、最新技術をつかった安心安全な家づくりをしています。建築する住宅が地震でどのような被害が出るかを最新技術でシミュレーションして、建てる前に耐震性を目で見て確認できます。業界をリードする最新の家づくりは、NHKスペシャル、首都圏ネットワーク、おはよう日本など多くのマスコミで取材を受けています。

耐震研究所では実際の地震の揺れを体感できます。家づくりを考えたら、まず地震体験をおすすめします。

●所在地

埼玉県八潮市南後谷480-1

●電話番号 048-954-7090

●業種 建設業

●取扱商品 木造注文住宅、RC、リフォーム、不動産

不動産



地建総業 株式会社



▲本店



▲八潮支店

ホームページ

<https://www.chiken-jp.com>



不動産の事ならどんなことでもお任せ下さい

当社は、昭和51年創業以来積重ねたノウハウと実績を基に首都圏城北地区及び埼玉県南部を中心とし、①住まいサポートの建築住宅部門、②事業用不動産や投資の法人部門、③新鮮充実情報をお届けするネット営業部門の3本柱を軸とした総合不動産会社です。

理念である「お客様のご満足とご安心」「信頼できるオンリーワンパートナー」を掲げ、顧客満足度NO1を目指し日々活動しております。

●所在地

東京都足立区六町1-13-5

●電話番号 03-3884-3611

●業種 不動産業

●事業内容 総合不動産業（建築、販売、管理）、注文建築、売買、入札代理、賃貸管理、資産活用と各種相談

サービス



有限会社 第一松の湯



▲ニュー松の湯



▲「新緑の湯」 ← 日替わりで入浴いただけます → ▲「泉の湯」

ホームページ

<http://ebl.jp/hp/matsunoyu/>



当社は昭和41年に川口市にて創業以来、地元の公衆浴場として地域の皆様と共に歩んでまいりました。平成12年に全面改装し、「ニュー松の湯」としてリニューアルし、現在に至っております。

日頃の疲れやストレスを温泉気分のお風呂で解消しませんか？

「ニュー松の湯」では、露天風呂、サウナ、ボディーマッサージ等のご満足いただける設備を各種ご用意し、みなさまのお越しをお待ちしております。

●所在地

埼玉県川口市芝5-21-18

●電話番号 048-265-6117

●業種 サービス業

●事業内容 公衆浴場

埼玉県・本社移転企業調査(2011年～2020年)

～過去10年間の転入超過数、埼玉県が全国トップを維持～

はじめに

2020年は新型コロナウイルスの感染拡大により、企業にとって「オフィス」のあり方を再考させられる1年となった。テレワーク、Web会議など従業員が場所を選ばず働く基盤の整備が急ピッチで進んだ一方、大手企業を中心に東京都心のオフィス面積縮小や本社機能の地方移転といった動きが相次いだ。

帝国データバンク大宮支店では、2011年から2020年の10年間で都道府県をまたぐ本社所在地の移転(転入・転出)状況を、企業概要データベース「COSMOS2」(147万社収録)等から抽出。本社移転増減の都道府県別ランキングを作成し、あわせて埼玉県の転入・転出企業数の推移、およびその転入元や転出先、さらには業種、年商規模別の分析を行った。

※本分析に用いるデータは、帝国データバンク保有の企業概要ファイルCOSMOS2(2011年～2020年)をベースに、移転について確認できた年を企業移転(転入/転出)のタイミングとして扱っている。また、ここでいう本社所在地は、本社機能を有する事業所の場所を指し、商業登記の本店所在地と異なるケースもある。

1.都道府県別転入超過数ランキング ～埼玉県が全国トップ

2011年から2020年の10年間で、実質本社を移転したことが判明した企業は全国で2万390社を数えた。当該都道府県へ転入した企業数から、他都道府県に転出した企業数を差し引いた数(転入超過数)を都道府県別上位順に並び替えたのが下の表。

転入超過数が最も多かったのが埼玉県で、転入2130社に対し転出1548社で転入超過数は582社だった。2位は神奈川県で転入2473社に対し転出1938社で同535社。以降、3位は千葉県で同307社、4位は兵庫県で同152社、5位は茨城県で同136社と続いた。

2020年単年の転入超過数は、埼玉県が70社でトップ。2位が千葉県で66社、3位は神奈川県で61社となった。同転出超過数は、東京都が▲189社でトップ。2位が大阪府で▲42社、3位が北海道で▲11社となった。2020年は東京都の転出企業数が2019年の▲49社から▲189社へ増加。他方、東京都に隣接した埼玉県(32社→70社)、千葉県(35社→66社)、神奈川県(48社→61社)では転入企業数が増加した。

都道府県別本社移転の増減(転入超過数)ランキング(2011～2020年累計)

順位	都道府県	転入	転出	転入超過数 (転入－転出)	順位	都道府県	転入	転出	転入超過数 (転入－転出)	順位	都道府県	転入	転出	転入超過数 (転入－転出)
1	埼玉県	2,130	1,548	582	17	岡山県	139	130	9	32	石川県	67	77	▲10
2	神奈川県	2,473	1,938	535		徳島県	43	34	9		山梨県	106	116	▲10
3	千葉県	1,446	1,139	307	19	岩手県	76	70	6	34	青森県	46	58	▲12
4	兵庫県	948	796	152		高知県	32	26	6	35	京都府	416	430	▲14
5	茨城県	406	270	136	21	栃木県	224	220	4	36	佐賀県	123	141	▲18
6	福岡県	524	451	73		秋田県	45	44	1	37	鳥取県	38	61	▲23
7	奈良県	267	196	71	22	新潟県	98	97	1		福島県	134	161	▲27
8	長野県	178	124	54	24	山形県	49	50	▲1	38	香川県	66	93	▲27
9	滋賀県	198	149	49	25	富山県	59	61	▲2	40	三重県	136	164	▲28
10	宮城県	223	177	46	26	福井県	50	54	▲4		大分県	57	85	▲28
11	岐阜県	237	196	41	27	山口県	100	107	▲7	42	長崎県	48	89	▲41
12	沖縄県	106	68	38		和歌山県	70	78	▲8		愛知県	582	658	▲76
13	群馬県	223	200	23	28	鳥取県	37	45	▲8	43	広島県	152	228	▲76
14	鹿児島県	82	70	12		愛媛県	66	75	▲9	45	北海道	126	238	▲112
15	静岡県	264	253	11	30	宮崎県	60	69	▲9	46	大阪府	1,552	2,149	▲597
	熊本県	104	93	11						47	東京都	5,784	6,814	▲1,030
											全国合計	20,390	20,390	0

転入超過

2019年

順位	都道府県	社数
1	神奈川県	48
2	千葉県	35
3	埼玉県	32
4	兵庫県	22
5	奈良県	17

2020年

順位	都道府県	社数
1	埼玉県	70
2	千葉県	66
3	神奈川県	61
4	兵庫県	27
5	福岡県	12

転出超過

2019年

順位	都道府県	社数
1	大阪府	△77
2	東京都	△49
3	北海道	△11
4	滋賀県	△11
5	石川県	△10
5	三重県	△10

2020年

順位	都道府県	社数
1	東京都	△189
2	大阪府	△42
3	北海道	△11
4	広島県	△9
5	群馬県	△5
5	鹿児島県	△5

[注] 赤：2020年において上位ランク外となった都道府県 青：2020年において新たに上位となった都道府県

2. 転入元・転出先 ～東京都が圧倒的多数を占める

10年間で埼玉県へ転入した企業2130社のうち、転入元で最も多かったのが東京都の1741社（構成比81.7%）。次いで、千葉県の90社（同4.2%）、神奈川県67社（同3.1%）、群馬県の54社（同2.5%）が続いた。

埼玉県から転出した企業1548社のうち、転出先で最も多かったのも東京都で1136社（構成比73.4%）。次いで、千葉県の123社（同7.9%）、神奈川県56社（同3.6%）、群馬県の45社（同2.9%）が続いた。転入元、転出先とも圧倒的に東京都が多く、ほか関東圏内での移転が多かった。

転入企業・転入元 上位10都道府県

	都道府県	企業数	構成比
1	東京都	1,741	81.7%
2	千葉県	90	4.2%
3	神奈川県	67	3.1%
4	群馬県	54	2.5%
5	栃木県	29	1.4%
6	茨城県	23	1.1%
7	大阪府	18	0.8%
8	北海道	15	0.7%
9	福島県	13	0.6%
10	静岡県	11	0.5%
	全体	2,130	-

転出企業・転出先 上位10都道府県

	都道府県	企業数	構成比
1	東京都	1,136	73.4%
2	千葉県	123	7.9%
3	神奈川県	56	3.6%
4	群馬県	45	2.9%
5	茨城県	35	2.3%
6	栃木県	26	1.7%
7	大阪府	15	1.0%
8	長野県	13	0.8%
9	福島県	11	0.7%
10	新潟県	10	0.6%
	全体	1,548	-

3. 業種別 ～転入・転出ともにサービス業が最多

10年間で埼玉県へ転入した企業2130社を業種別にみると、サービス業が549社（構成比25.8%）で最多となった。次いで、卸売業が504社（同23.7%）、製造業が381社（同17.9%）、建設業が307社（同14.4%）が続いた。

埼玉県から転出した企業1548社では、サービス業が389社（構成比25.1%）で最多。次いで建設業が301社（同19.4%）、卸売業が285社（同18.4%）、製造業が239社（同15.4%）が続いた。

【業種別】埼玉県への転入企業

業種	企業数	構成比
建設業	307	14.4%
製造業	381	17.9%
卸売業	504	23.7%
小売業	165	7.7%
運輸・通信業	139	6.5%
サービス業	549	25.8%
不動産業	66	3.1%
その他	19	0.9%
計	2,130	100.0%

【業種別】埼玉県からの転出企業

業種	企業数	構成比
建設業	301	19.4%
製造業	239	15.4%
卸売業	285	18.4%
小売業	144	9.3%
運輸・通信業	77	5.0%
サービス業	389	25.1%
不動産業	96	6.2%
その他	17	1.1%
計	1,548	100.0%

まとめ

埼玉県は、都心と北関東・東北や北陸・新潟・長野方面との中間に位置し鉄道や高速道路といった交通インフラが充実している、地価が都内と比べ安く広い土地を確保しやすい、比較的自然災害が少ないなど、本社や事業所の移転先として高いポテンシャルを有している地域といえる。

2020年は働き方や、企業の本社・事業所といった拠点に対する考えが大きく見直される転換点となった年と言える。新型コロナウイルスの感染拡大、緊急事態宣言の発出などの影響から、これまで普及が進まなかったテレワーク（在宅勤務）、Web会議、直行直帰など柔軟な勤務体制が多くの企業で導入されるようになった。都心の一部企業、業界では「オフィス不要論」まで指摘され、高コストの本社オフィスから撤退、縮小するような動きもあった。従業員の働き方改革、ワークライフ・バランスといった課題が企業経営でますます重要視される中、こうした柔軟な勤務体制の導入は、コロナ禍における一過性のものとなる可能性は否定できないものの、当面は都心集中あるいは首都圏集中といった従来の流れの緩和につながっていくのではないかとと思われる。



株式会社帝国データバンク
大宮支店 情報部 記者
長森 浩史（ナガモリ ヒロシ）

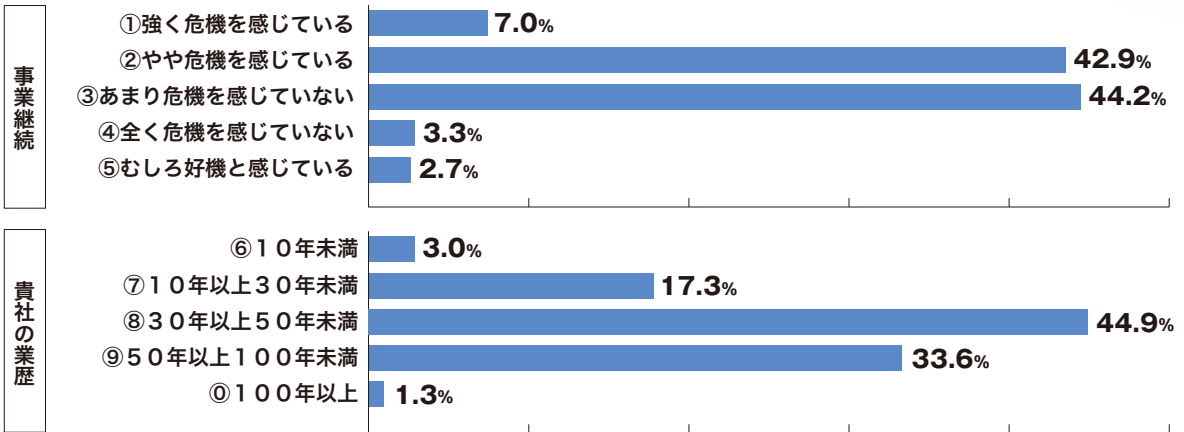
《略歴》

富山県出身、県立富山東高等学校卒業、法政大学社会学部卒業。1991年（株）帝国データバンク入社、調査第1部配属。1999年本社情報部配属、2008年大宮支店情報部配属、現在に至る。

特別調査 中小企業の事業継続について

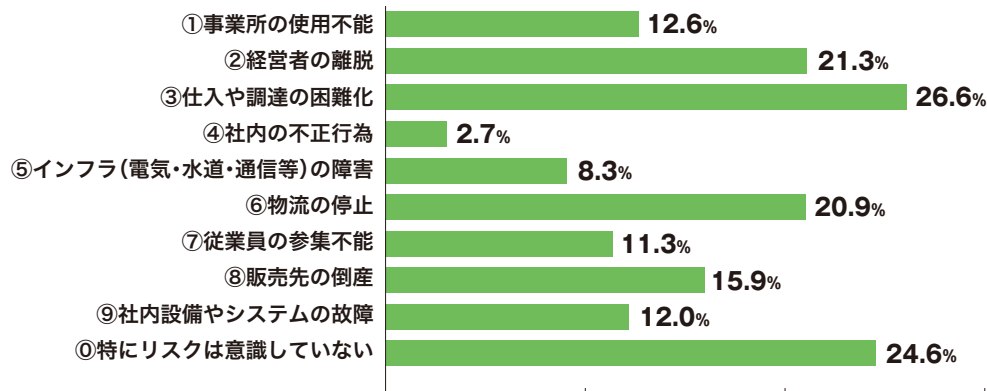
問
1

貴社は、現下の状況を受けて、事業継続についてどう感じていますか。次の①～⑤の中からお答えください。また、貴社の業歴について、⑥～⑩の中からお答えください。



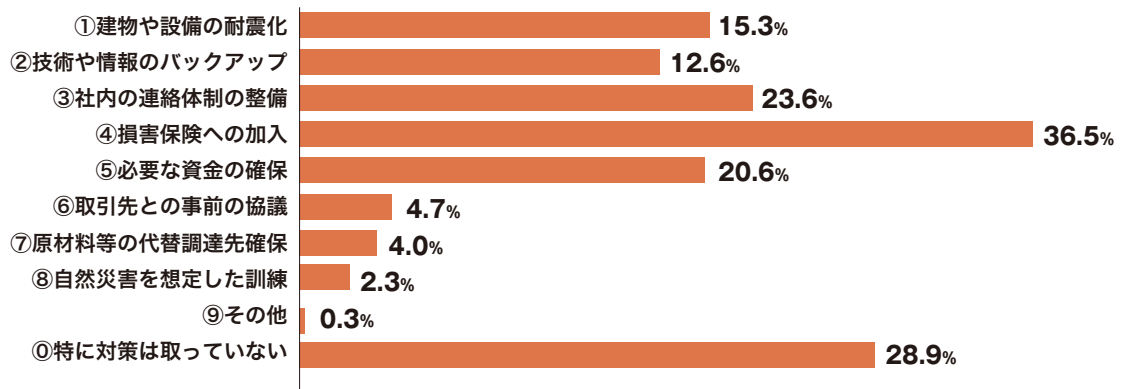
問
2

貴社では、事業継続を困難化させる要因について、どのようなリスクを重視していますか。最も当てはまるものを、①～⑨の中から最大3つまで選んでお答えください。なお、特にないという方は⑩を選択下さい。



問
3

貴社では、災害に備え、どのような対策を取っていますか。最も当てはまるものを、①～⑨の中から最大3つまで選んでお答えください。なお、特にないという方は⑩を選択下さい。

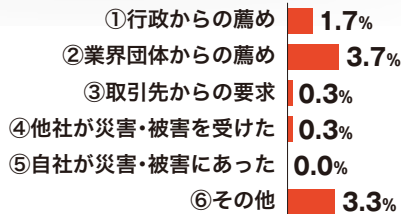


問
4

感染症や災害などの緊急時における業務の早期復旧のために、「事業継続計画(BCP)」の作成が有効とされています。貴社が事業継続計画(BCP)を作成(予定を含みます)している場合は、そのきっかけについて下記の①～⑥の中から、また、作成していない場合は現在の状況について⑦～⑩の中から、1つずつ選んでお答えください。

■ BCPを作成(予定)している

実施のきっかけ

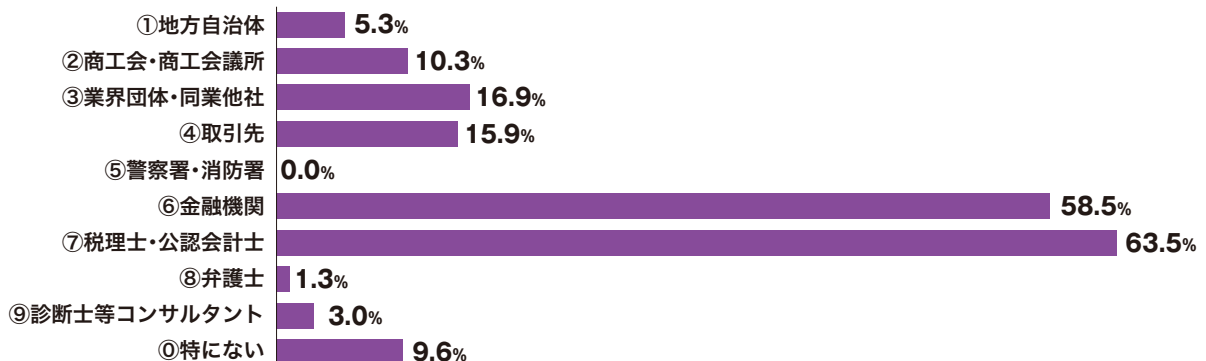


■ BCPを作成していない

現在の状況

問
5

貴社では、事業継続にあたって、常日頃から頼りにしている相談先はありますか。最も当てはまるものを、以下の①～⑨の中から最大3つまでお答え下さい。なお、特にないという方は⑩を選択ください。

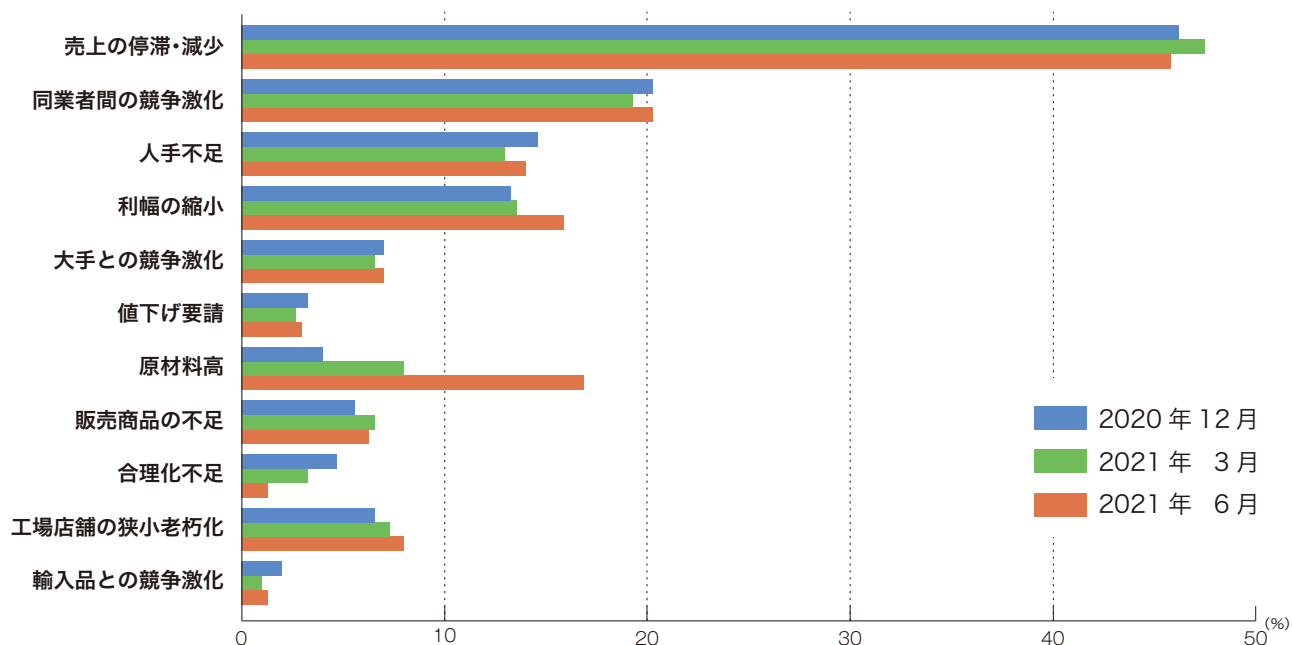


特別調査 調査員コメント

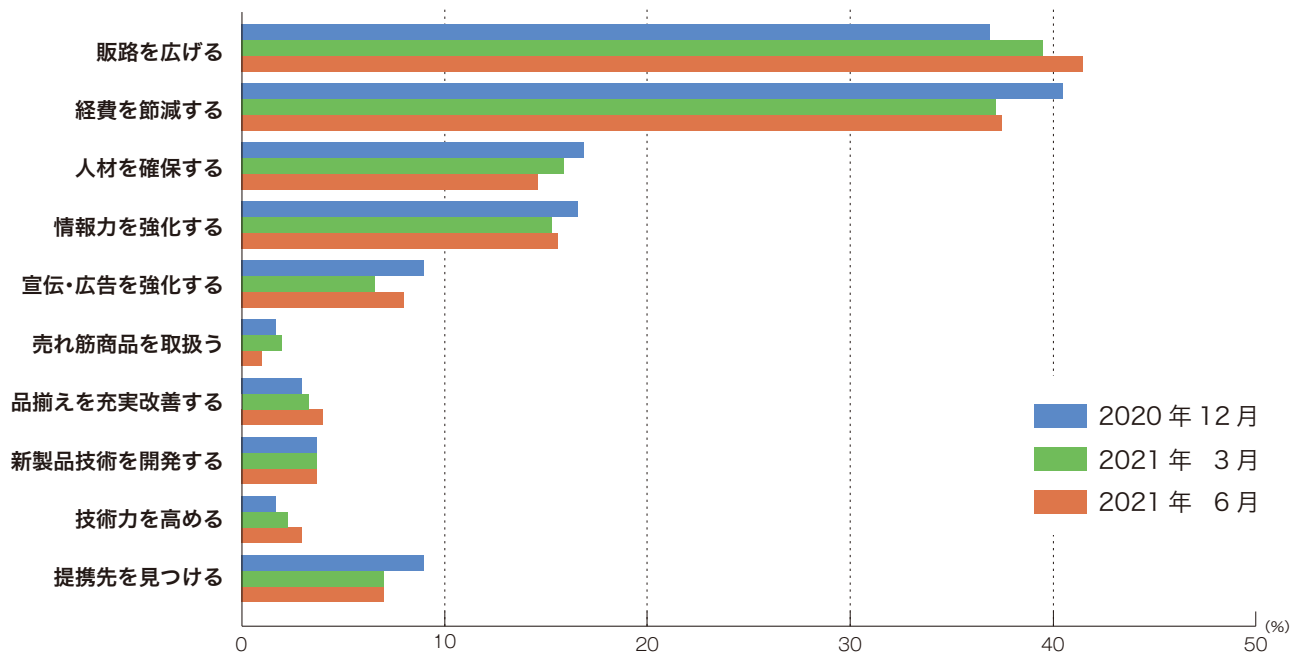
- 【銅 合 金 鋳 造】・原材料高騰による価格交渉については、通常時の20%増しの価格にてほぼ納得いただいた。しばらく原材料の高騰は続きそうであるが、これ以上の価格交渉はしづらい。
- 【金 型 製 造】・コロナ禍での外出自粛により化粧品関連の仕事が減少している。
- 【車両用部品製造加工】・売上がコロナ禍前に戻ることはないと思うので、外注に出していた仕事を内製化するなどでカバーしている。
- 【電磁鋼材加工・販売】・受取手形が「でんさい」に変更となり、今まで月末にできていた割引が月初でないとできない為、資金繰りの見直しが必要になった。
- 【木 材 卸 売】・住宅関連のウッドショックにより、ものによっては仕入価格が倍以上になった。輸入木材(ロシア、ベトナム)が入ってこない。
- 【建 築 資 材 卸 売】・「BCP」という言葉を初めて耳にした。「緊急時のことも考えておかなくては」と気づくきっかけとなる調査だった。
- 【タ イ ヤ 販 売】・コロナ禍で物流トラックの稼働率が低下しており、それに伴いタイヤの交換が減少している。
- 【不 動 産 業】・旺盛な住宅需要に商品が不足している。商品在庫の確保が課題。
- 【不動産仲介・管理】・家賃の入金遅延が始め、少々不安を感じるようになった。
- 【自 販 機 整 備】・コロナ禍で自販機の役割が見直され、飲料水の取扱いだけでなく、食品、生鮮食品、冷凍食品と多種多様となっており、ビジネスチャンスと考えている。

経営上の問題点と当面の重点経営施策

経営上の問題点集計結果(全業種)



当面の重点経営施策(全業種)

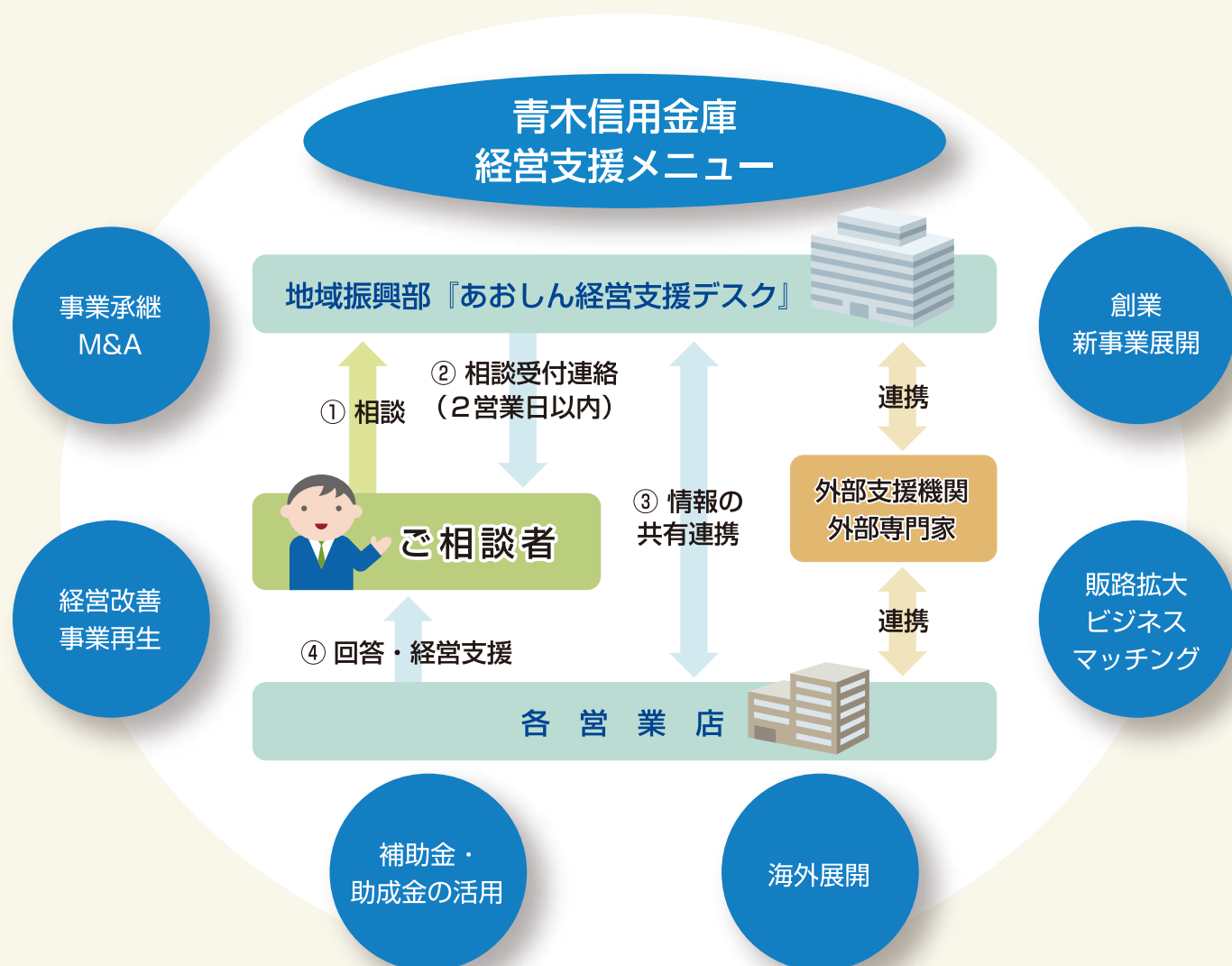


『あおしん 経営支援デスク』のご案内

青木信用金庫の**ホームページ上**に『あおしん経営支援デスク』を設置しました。様々な経営上の課題を抱えるお客様に、青木信用金庫がアドバイスやサポートをいたします。

また、より専門的なご相談については、地域の公的機関や専門家と連携し、一歩踏み込んだご支援もいたします。ぜひ当金庫ホームページまたは下のQRコードよりご相談ください。

※ご相談の内容によっては、ご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください。



First Call Shinkin Bank

地域一番の金融サービスを目指して

 青木信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/aoshin/>



あおしん経営支援デスク

総合

業況判断指数

当期

▲36
(+5)

来期予想

▲35
(+1)

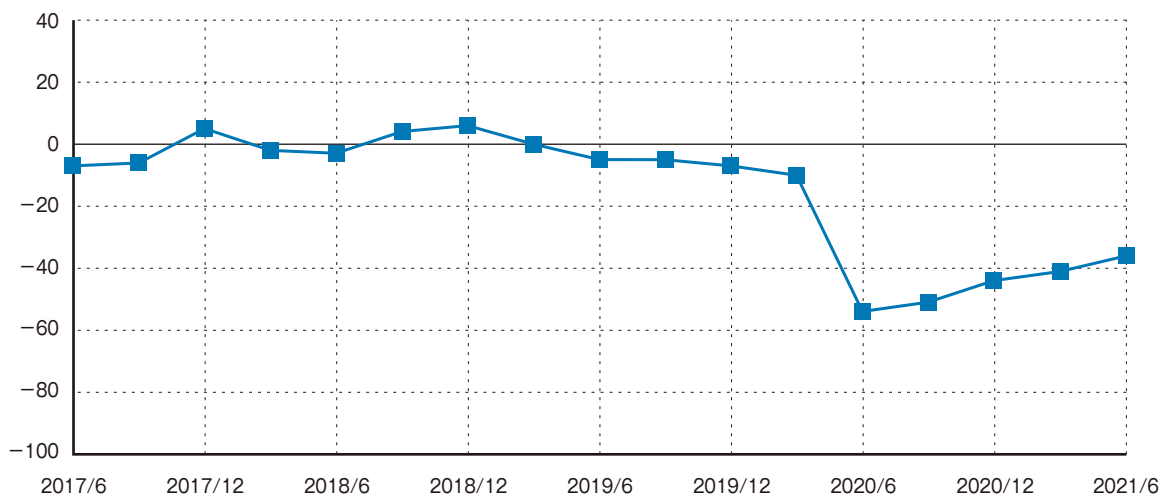
全業種の当期(4～6月期)の業況判断DIは▲36となり、前期(1～3月期)と比較して5ポイントの改善となった。「売上」で13ポイント、「収益」で12ポイント、「資金繰り」で2ポイント、「設備」で1ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で横ばい、「原材料・仕入価格」で10ポイントの上昇となる。

来期(7～9月期)は、「業況」、「収益」、「設備」で1ポイント、

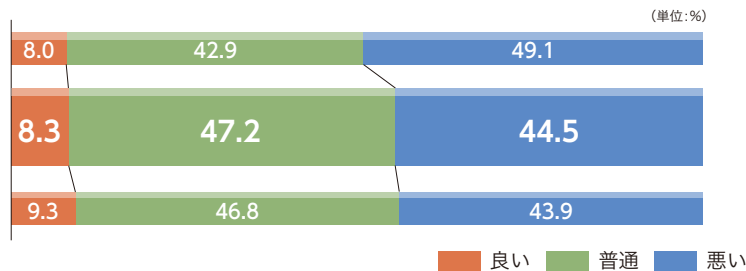
「売上」で4ポイント、「資金繰り」で2ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で2ポイントの上昇、「原材料・仕入価格」で3ポイントの下降を予想している。

全体的には、前期と比較して景況感は改善しており、来期の見通しについても若干の改善傾向を予想している。

「業況 DI」推移



業況

前期
2021年1～3月当期
2021年4～6月来期
2021年7～9月

業況判断指数

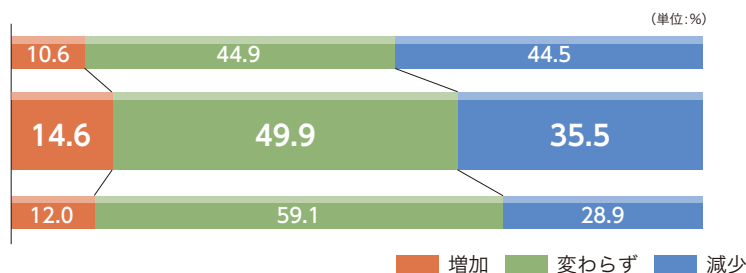
当期

▲36
(+5)

来期予想

▲35
(+1)

売上

前期
2021年1～3月当期
2021年4～6月来期
2021年7～9月

業況判断指数

当期

▲21
(+13)

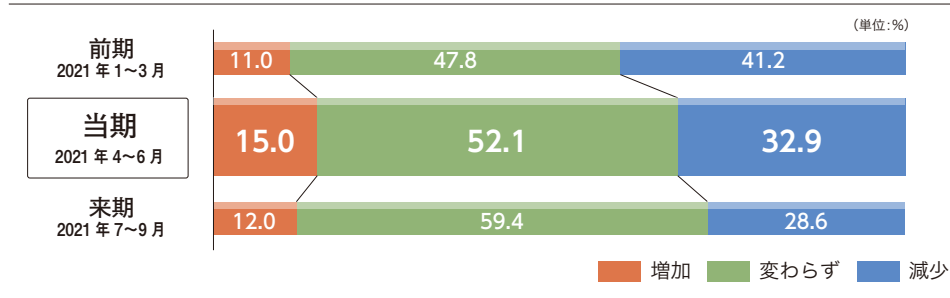
来期予想

▲17
(+4)

アイコンの説明: ...DI値 15 以上 ...DI値 14～5 ...DI値 4～▲4 ...DI値▲5～▲14 ...DI値▲15 以下

「上 昇」 ...当期より増加 「横ばい」 ...当期から変化なし 「下 降」 ...当期より減少

収益

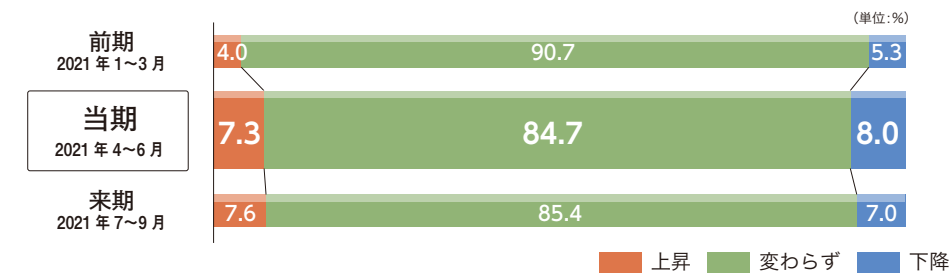


業況判断指数

当期
▲18
(+12)

来期予想
▲17
(+1)

販売・請負・料金価格

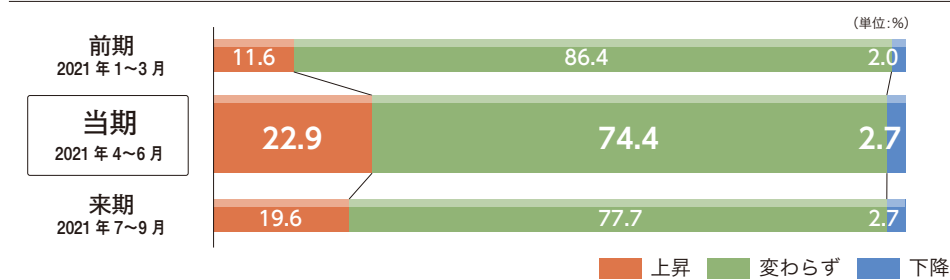


業況判断指数

当期
▲1
(0)

来期予想
1
(+2)

原材料・仕入価格

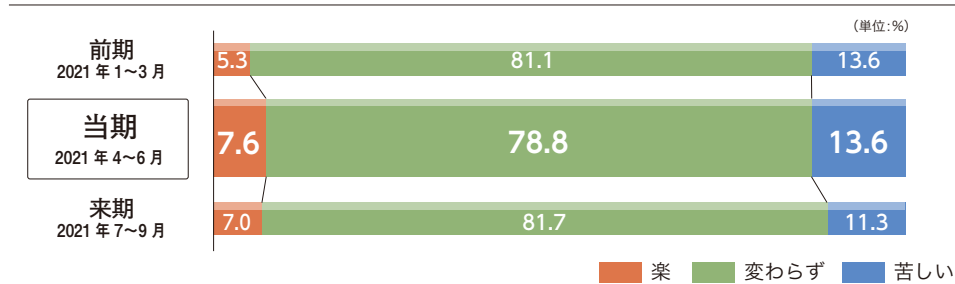


業況判断指数

当期
▲20
(+10)

来期予想
17
(▲3)

資金繰り

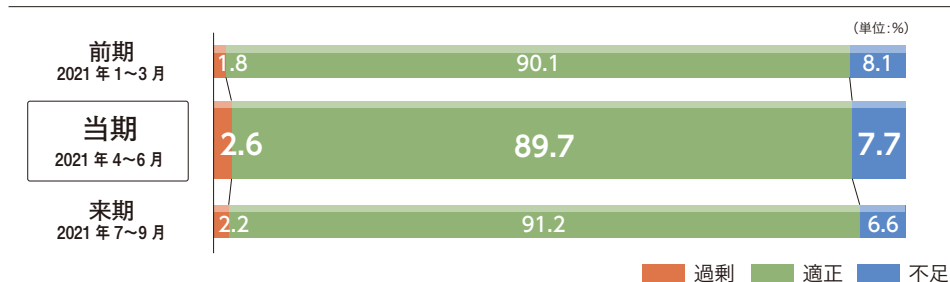


業況判断指数

当期
▲6
(+2)

来期予想
▲4
(+2)

設備



業況判断指数

当期
▲5
(+1)

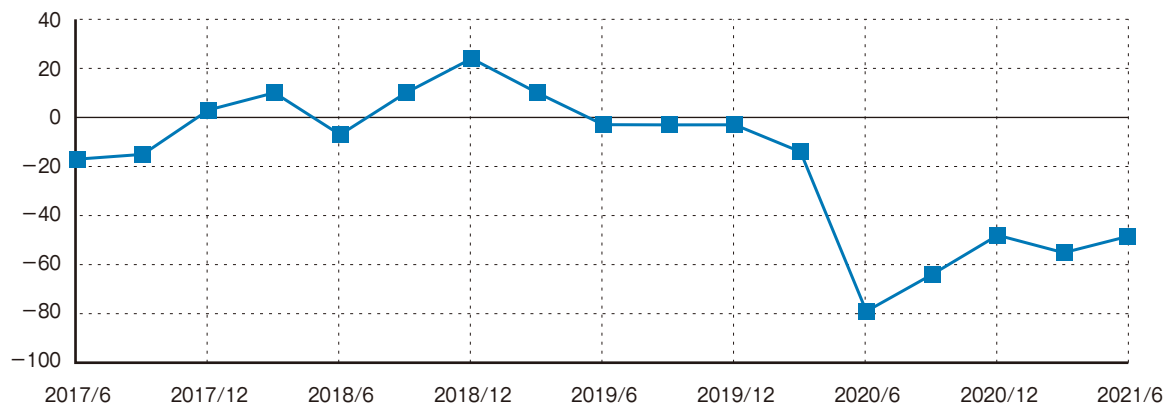
来期予想
▲4
(+1)

鑄造業

鑄造業の当期(4～6月期)の業況判断DIは▲48となり、前期(1～3月期)と比較して7ポイントの改善となった。「売上」で25ポイント、「収益」で21ポイント、「設備」で13ポイントの改善、「資金繰り」で横ばい、「販売・請負・料金価格」で3ポイントの下降、「原材料・仕入価格」で4ポイントの上昇となる。

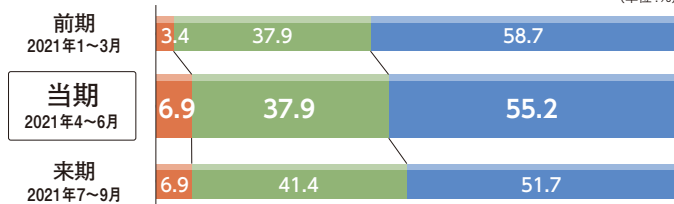
来期(7～9月期)は、「業況」で3ポイント、「売上」で7ポイントの改善、「収益」、「資金繰り」で横ばい、「設備」で3ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で10ポイントの上昇、「原材料・仕入価格」で7ポイントの下降を予想している。

「業況 DI」推移



業況

良い 普通 悪い
(単位:%)



業況判断指数

当期



▲48
(+7)

来期予想

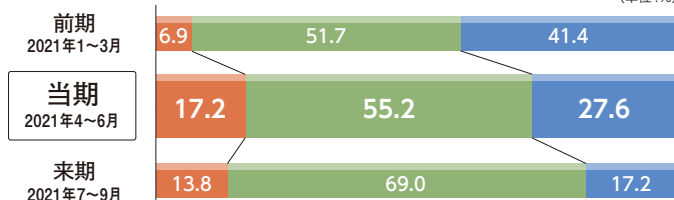


▲45
(+3)

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

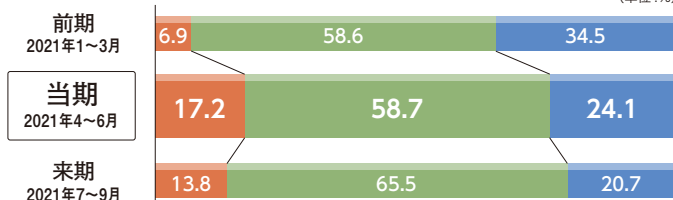
売上

増加 変わらず 減少
(単位:%)



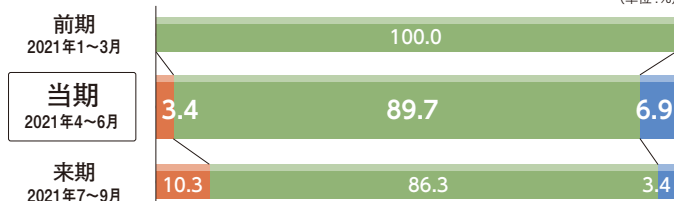
収益

増加 変わらず 減少
(単位:%)



販売・請負・料金価格

上昇 変わらず 下降
(単位:%)



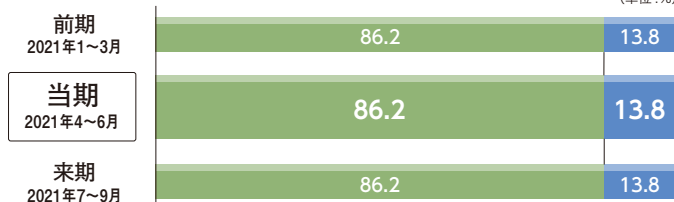
原材料・仕入価格

上昇 変わらず 下降
(単位:%)



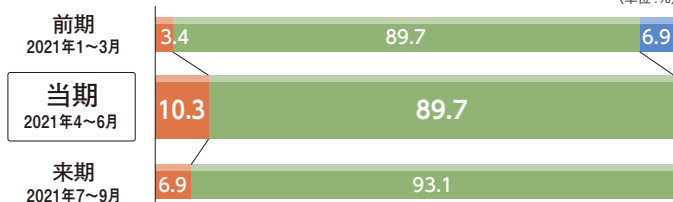
資金繰り

楽 変わらず 苦しい
(単位:%)



設備

過剰 適正 不足
(単位:%)

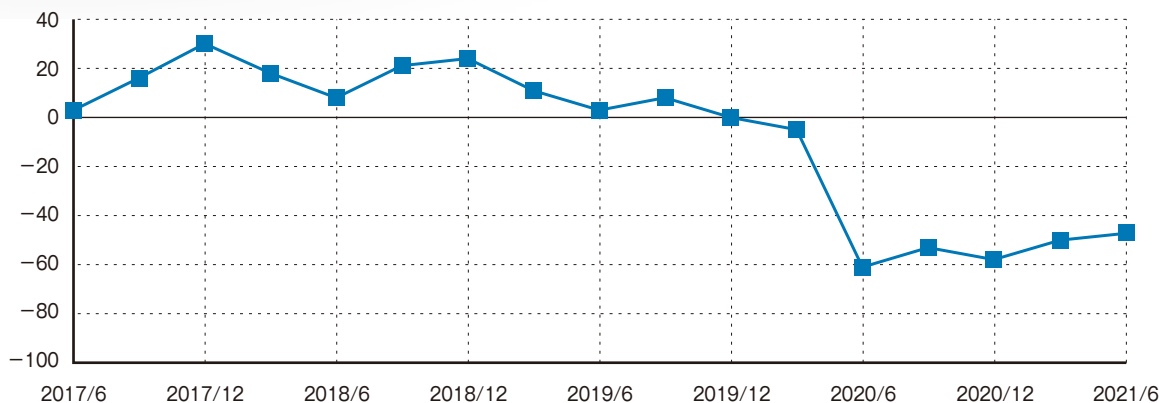


機械製造業

機械製造業の当期(4～6月期)の業況判断DIは▲47となり、前期(1～3月期)と比較して3ポイントの改善となった。「売上」で2ポイント、「収益」で5ポイント、「設備」で3ポイントの改善、「資金繰り」で11ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で3ポイントの下降、「原材料・仕入格価」で13ポイントの上昇となる。

来期(7～9月期)は、「業況」で15ポイント、「売上」で11ポイント、「収益」で14ポイント、「資金繰り」で8ポイント、「設備」で2ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で3ポイントの上昇、「原材料・仕入格価」で8ポイントの下降を予想している。

「業況 DI」推移



業況

良い 普通 悪い
(単位: %)



業況判断指数

当期



▲47
(+3)

来期予想



▲32
(+15)

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

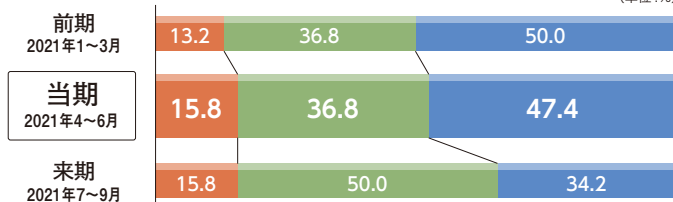
売上

増加 変わらず 減少
(単位: %)



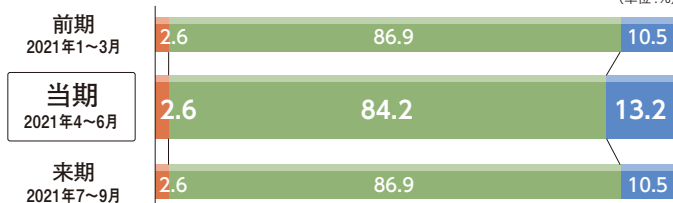
収益

増加 変わらず 減少
(単位: %)



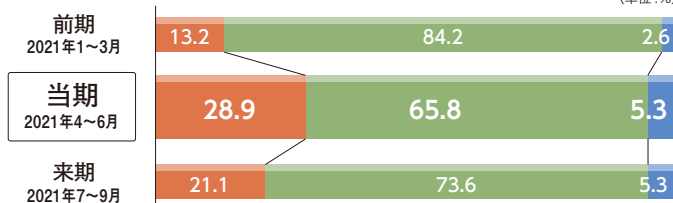
販売・請負・料金価格

上昇 変わらず 下降
(単位: %)



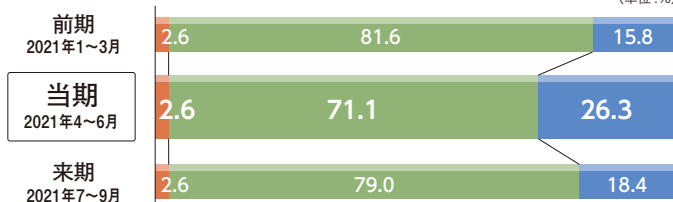
原材料・仕入格価

上昇 変わらず 下降
(単位: %)



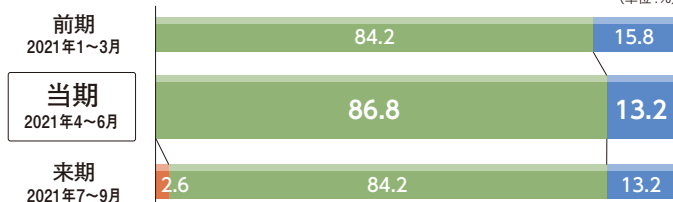
資金繰り

楽 変わらず 苦しい
(単位: %)



設備

過剰 適正 不足
(単位: %)

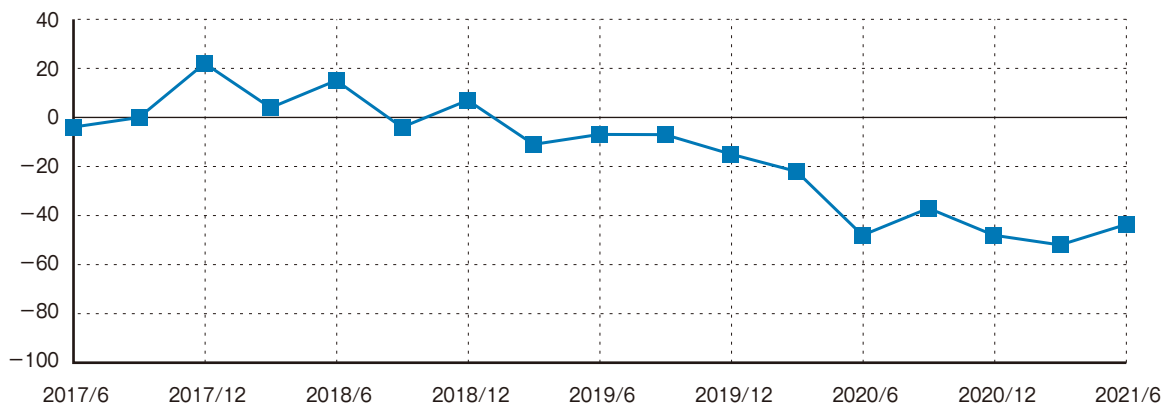


卸売業

卸売業の当期(4～6月期)の業況判断DIは▲44となり、前期(1～3月期)と比較して8ポイントの改善となった。「売上」で7ポイント、「収益」で15ポイント、「資金繰り」で11ポイントの改善、「設備」で横ばい、「販売・請負・料金価格」で4ポイント、「原材料・仕入価格」で7ポイントの上昇となる。

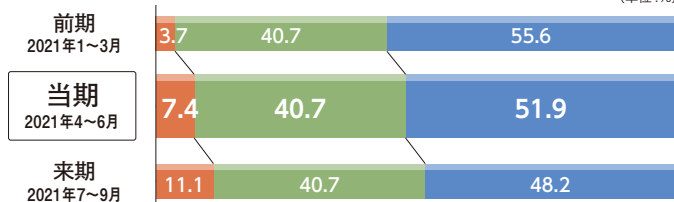
来期(7～9月期)は、「業況」で7ポイント、「売上」、「収益」で11ポイント、「資金繰り」、「設備」で4ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」、「原材料・仕入価格」で4ポイントの上昇を予想している。

「業況 DI」推移



業況

良い 普通 悪い (単位: %)



業況判断指数

当期



▲44
(+8)

来期予想

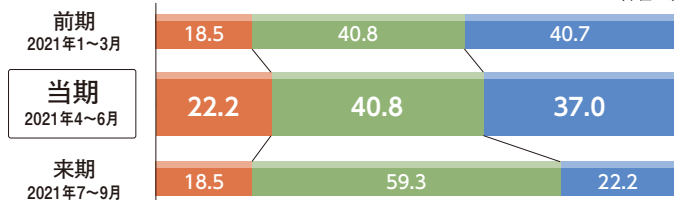


▲37
(+7)

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

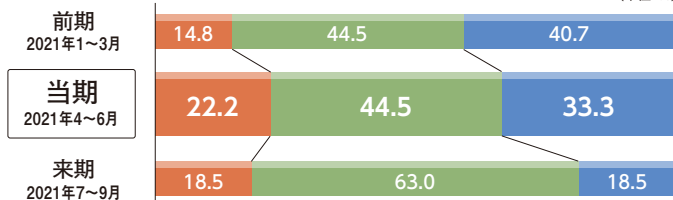
売上

増加 変わらず 減少 (単位: %)



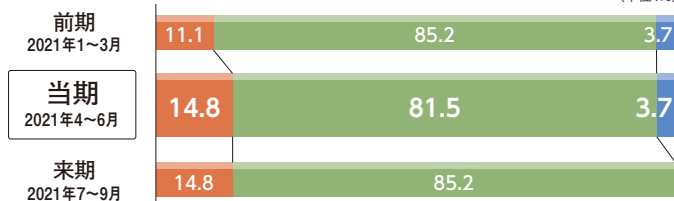
収益

増加 変わらず 減少 (単位: %)



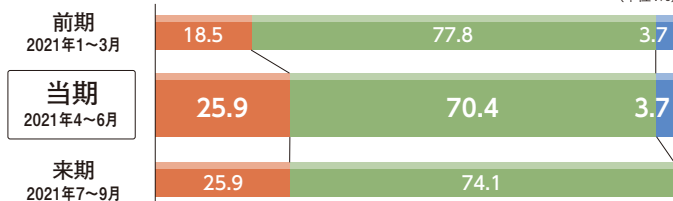
販売・請負・料金価格

上昇 変わらず 下降 (単位: %)



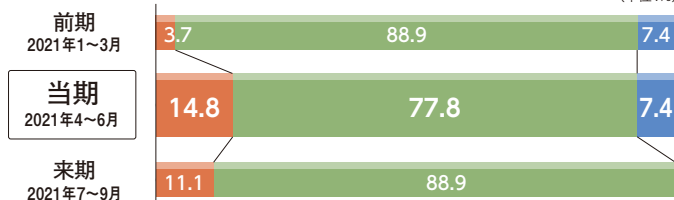
原材料・仕入価格

上昇 変わらず 下降 (単位: %)



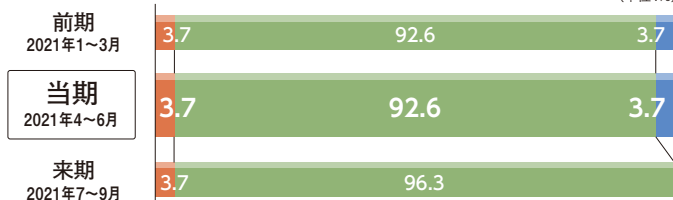
資金繰り

楽 変わらず 苦しい (単位: %)



設備

過剰 適正 不足 (単位: %)

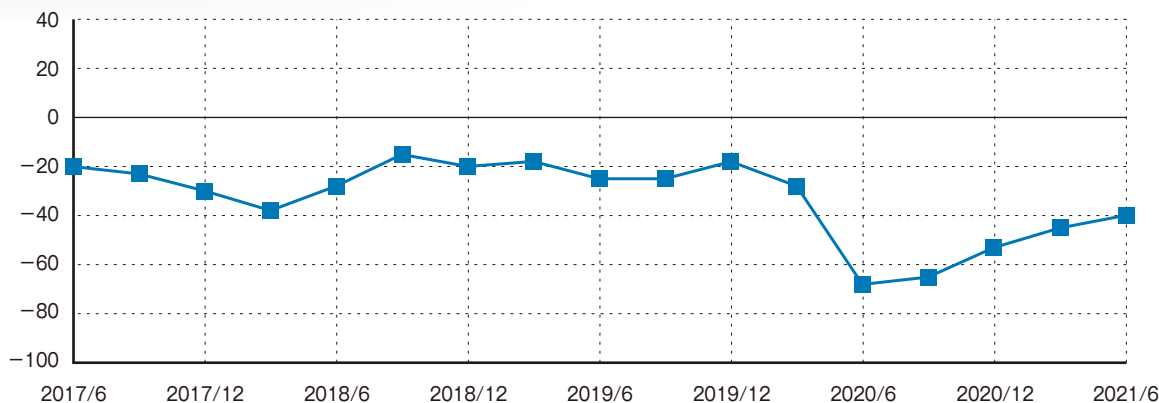


小売業

小売業の当期(4～6月期)の業況判断DIは▲40となり、前期(1～3月期)と比較して5ポイントの改善となった。「売上」で3ポイント、「収益」で5ポイントの改善、「資金繰り」、「設備」、「販売・請負・料金価格」で横ばい、「原材料・仕入価格」で5ポイントの上昇となる。

来期(7～9月期)は、「業況」で5ポイントの悪化、「資金繰り」で2ポイントの改善、「売上」、「収益」、「設備」、「原材料・仕入価格」で横ばい、「販売・請負・料金価格」で8ポイントの上昇を予想している。

「業況 DI」推移



業況

良い 普通 悪い
(単位: %)



業況判断指数

当期



▲40
(+5)

来期予想

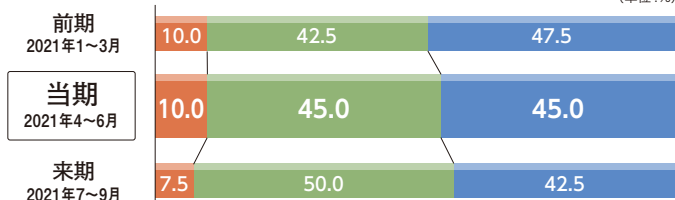


▲45
(▲5)

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

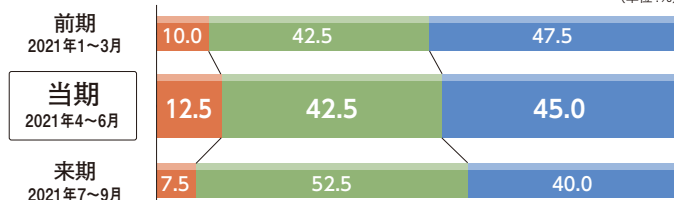
売上

増加 変わらず 減少
(単位: %)



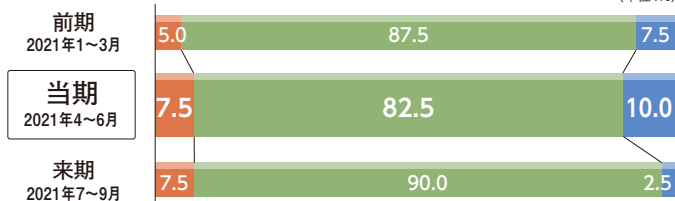
収益

増加 変わらず 減少
(単位: %)



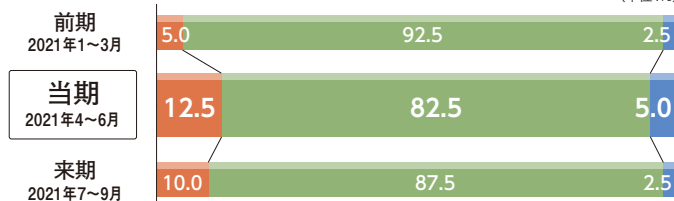
販売・請負・料金価格

上昇 変わらず 下降
(単位: %)



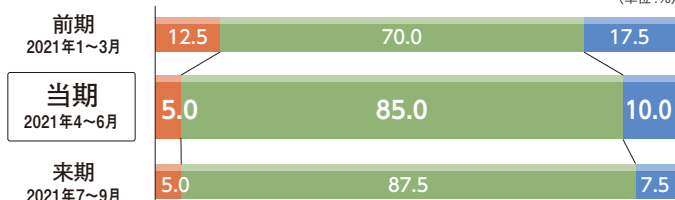
原材料・仕入価格

上昇 変わらず 下降
(単位: %)



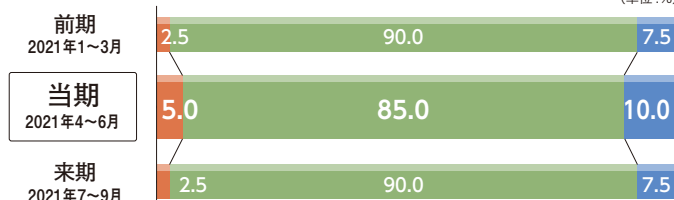
資金繰り

楽 変わらず 苦しい
(単位: %)



設備

過剰 適正 不足
(単位: %)

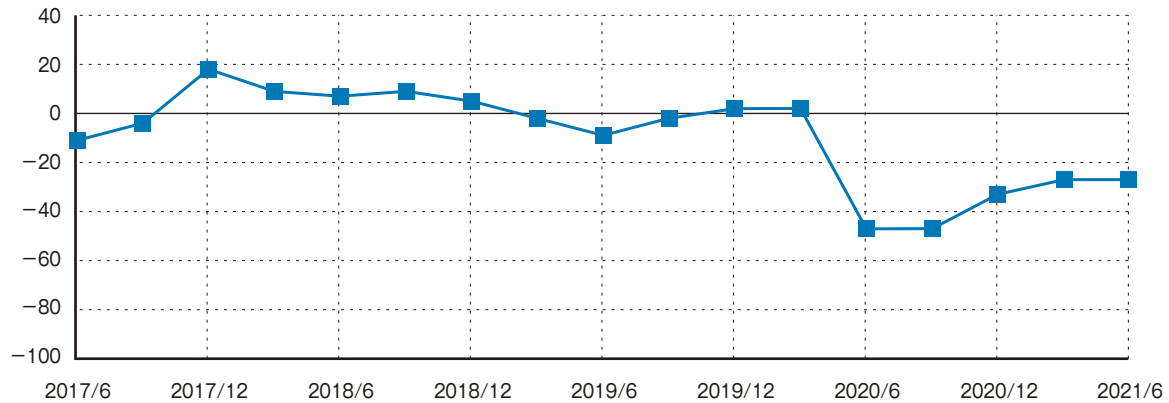


建設業

建設業の当期(4～6月期)の業況判断DIは▲27となり、前期(1～3月期)と比較して横ばいとなった。「売上」で18ポイント、「収益」で15ポイント「資金繰り」で14ポイントの改善、「設備」で4ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で5ポイント、「原材料・仕入価格」で20ポイントの上昇となる。

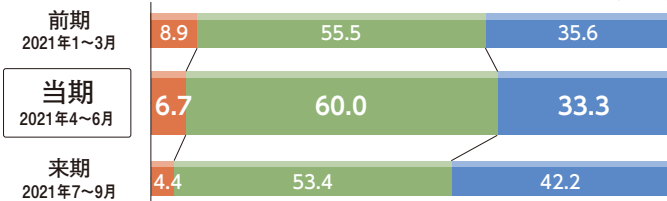
来期(7～9月期)は、「売上」、「設備」で2ポイントの改善、「業況」、「収益」で11ポイント、「資金繰り」で3ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で7ポイントの下降、「原材料・仕入価格」で横ばいを予想している。

「業況 DI」推移



業況

良い 普通 悪い
(単位:%)



業況判断指数

当期



▲27
(0)

来期予想

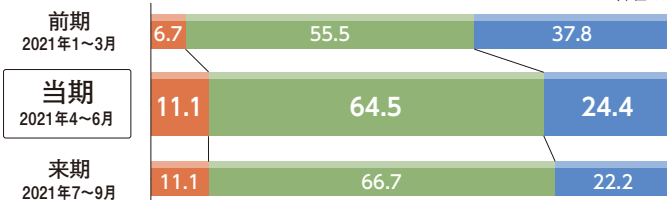


▲38
(▲11)

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

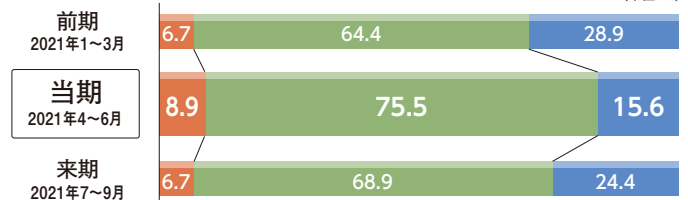
売上

増加 変わらず 減少
(単位:%)



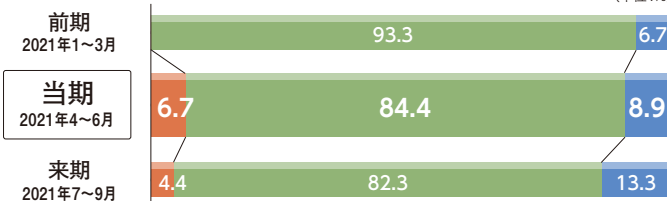
収益

増加 変わらず 減少
(単位:%)



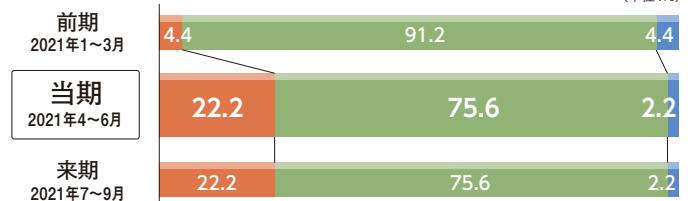
販売・請負・料金価格

上昇 変わらず 下降
(単位:%)



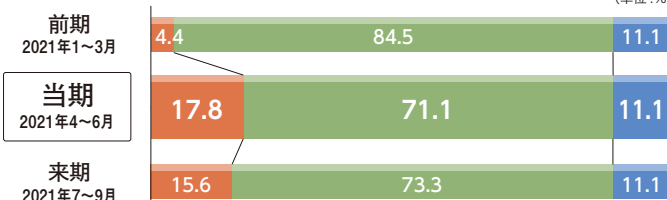
原材料・仕入価格

上昇 変わらず 下降
(単位:%)



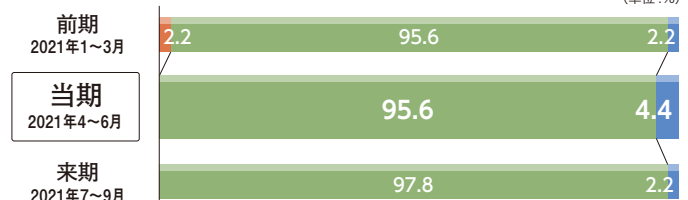
資金繰り

楽 変わらず 苦しい
(単位:%)



設備

過剰 適正 不足
(単位:%)

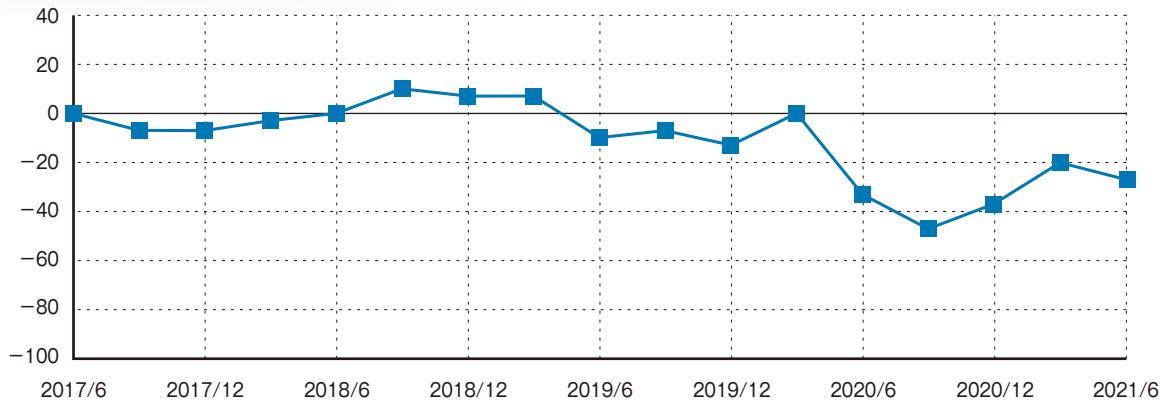


不動産業

不動産業の当期(4~6月期)の業況判断DIは▲23となり、前期(1~3月期)と比較して3ポイントの悪化となった。「資金繰り」で7ポイントの改善、「売上」で7ポイント、「収益」で3ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で10ポイント、「原材料・仕入価格」で20ポイントの上昇となる。

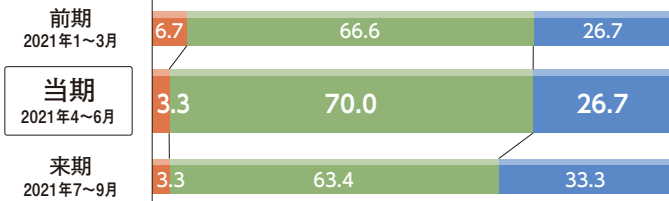
来期(7~9月期)は、「業況」で7ポイント、「売上」、「収益」で10ポイント、「資金繰り」で3ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で7ポイント「原材料・仕入価格」で3ポイントの下降を予想している。

「業況 DI」推移



業況

良い 普通 悪い
(単位: %)



業況判断指数

当期



▲23
(▲3)

来期予想

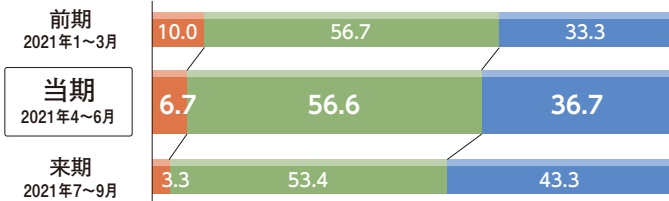


▲30
(▲7)

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

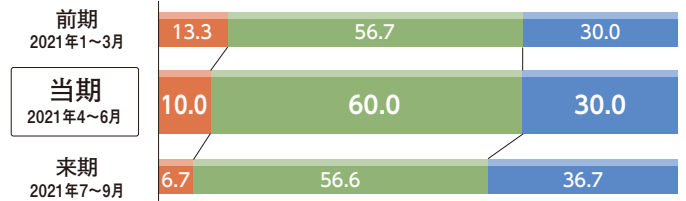
売上

増加 変わらず 減少
(単位: %)



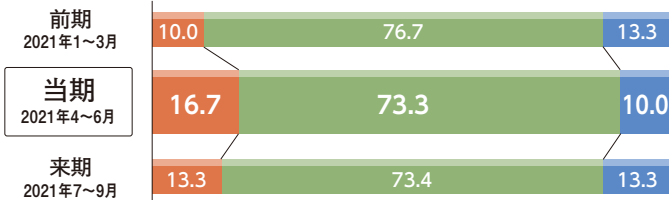
収益

増加 変わらず 減少
(単位: %)



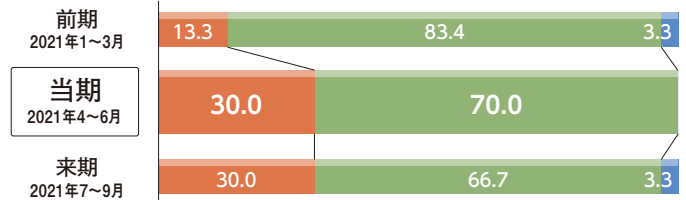
販売・請負・料金価格

上昇 変わらず 下降
(単位: %)



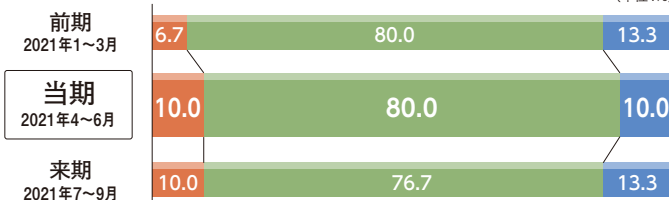
原材料・仕入価格

上昇 変わらず 下降
(単位: %)



資金繰り

楽 変わらず 苦しい
(単位: %)



中小企業・小規模事業者の皆様のために、売上拡大や経営改善、販路開拓などの相談に、経験豊かな専門家が無料で対応いたします。

- ・取引先を増やすにはどうしたらよい? ・経営革新計画や補助金の申請についてアドバイスがほしい。
- ・商品開発やブランディング、販促活動はどうしたらよい? ・特許や意匠などの知的財産について教えてほしい。
- ・工場の品質や生産について、改善のきっかけがほしい。 ・ホームページ、SNS を利用した集客方法を知りたい。

(お問い合わせ先) Tel. 0120-973-248 または 048-783-3926

公益財団法人埼玉県産業振興公社 埼玉県よろず支援拠点事務局

〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 大宮ソニックシティB10F

FAX. 048-645-3286 E-mail yorozu@saitama-j.or.jp www.saitama-j.or.jp/kikaku/yorozu/

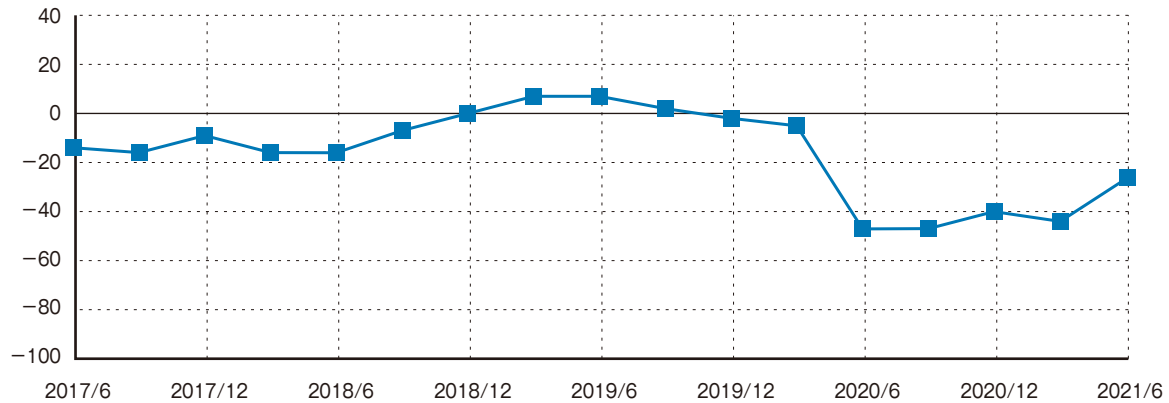


サービス業

サービス業の当期(4～6月期)の業況判断DIは▲26となり、前期(1～3月期)と比較して18ポイントの改善となった。「売上」で40ポイント、「収益」で38ポイント、「資金繰り」で4ポイント、「設備」で2ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で2ポイントの下降、「原材料・仕入価格」で3ポイントの上昇となる。

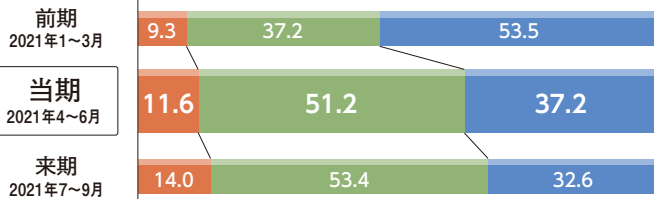
来期(7～9月期)は「業況」で7ポイント、「資金繰り」で3ポイントの改善、「売上」、「設備」で横ばい、「収益」で3ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で2ポイント「原材料・仕入価格」で5ポイントの下降を予想している。

「業況 DI」推移



業況

良い 普通 悪い
(単位: %)



業況判断指数

当期



▲26
(+18)

来期予想

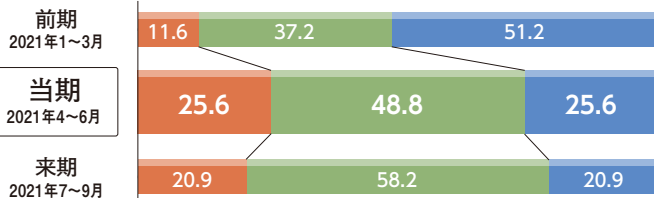


▲19
(+7)

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

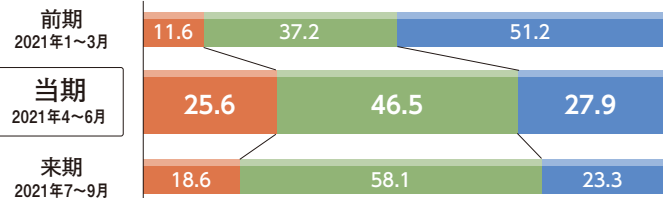
売上

増加 変わらず 減少
(単位: %)



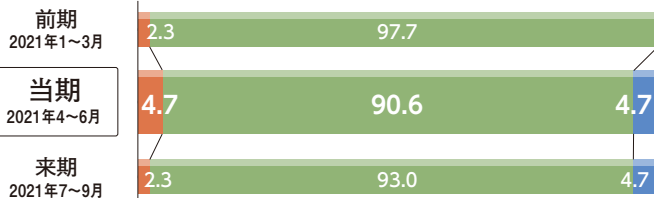
収益

増加 変わらず 減少
(単位: %)



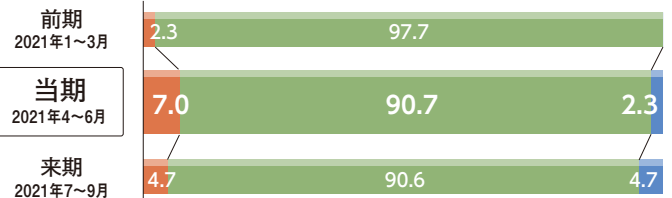
販売・請負・料金価格

上昇 変わらず 下降
(単位: %)



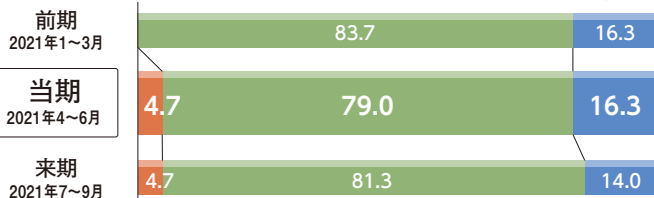
原材料・仕入価格

上昇 変わらず 下降
(単位: %)



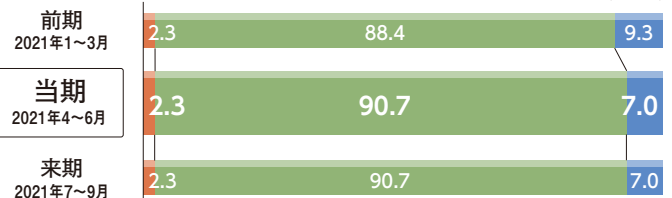
資金繰り

楽 変わらず 苦しい
(単位: %)



設備

過剰 適正 不足
(単位: %)





あおしんビジネスクラブのご紹介

前回ご紹介した人気No.1サービス「ホームページ作成サービス」に続き、利用頻度の多い注目サービスをご紹介します！

👑 オーダーメイド補助金情報配信サービス

多種多様な補助金・助成金情報を自動収集することが可能！貴社の希望・要望に合った情報のみを「タイムリー」かつ「探す手間なく」情報の受け取りが可能で国の企業支援策の有効活用をバックアップします！

サービスポイント

POINT1
貴社に関する情報のみを抽出

POINT2
タイムリーにお届けします

POINT3
メールで届く・探せる

配信設定と補助金・助成金例

設定キーワード例

- 新商品を開発したい
- 設備投資をしたい
- 人材を採用したい
- 社員研修を実施したい

抽出された案件事例

- ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金
- IT導入補助金
- 埼玉県テレワーク導入補助金
- 埼玉県デジタル技術活用製品開発費補助金
- キャリアアップ助成金
- エイジアフレンドリー補助金

※上記はほんの一例です。時期によって抽出される案件は異なります。

補助金・助成金を有効活用し、更なる事業成長にご活用ください！

👑 契約書・社内規定ダウンロードサービス

約2,300種の契約書・社内規定・法令書式・ビジネス文書がダウンロード可能！官公庁・税務署などの提出書式や、様々な契約書や社内規定としてそのまま使える最新かつ正確な書式集をぜひご利用ください。

ライブラリ

- 各種申請書・届出書
- ビジネス文書
- 契約書 民法改正対応版
- 内容証明 民法改正対応版
- 会社規程
- 事例別検索
- ビデオライブラリ

「必要な資料」を好きなだけダウンロード可能！

「ライブラリ」や「ダウンロードランキング」「検索窓」から探したい書式・契約書を検索！

ダウンロードランキング

- 1. 出納簿
- 2. コンサルティング業務委託契約書
- 3. 労働条件通知書兼雇用契約書
- 4. 退職金規程 (P01-00)

書式・様式の検索はこちら

ダウンロード可能一覧

◇各種申請・届出書: 447種類	◇会社規定: 447種類	◇契約書: 251種類
◇ビジネス文章: 807種類	◇事例別・業種別文書: 823種類	◇内容証明: 472種類 等

注目のイベント：9月14日開催予定 「池上 彰氏」登壇!オンラインセミナーについて!



あおしんビジネスクラブ会員向け

「ウィズコロナ時代の日本企業の在り方」

～ウィズコロナで社会がどう変わるか？生き残る為の視点とは？～

開催：9月14日(火) ※オンライン形式(Zoom)にて開催します

時間：15:00～16:30

※お申込み希望の方は担当職員へお問合せいただくか、右のQRコードからお申込みください



お取引先の経営課題解決のために青木信用金庫が連携している
『(独法) 中小企業基盤整備機構』の支援メニューをご案内します。

中小企業大学校東京校 サテライト・ゼミ(川口市)研修開催のお知らせ

テーマ	成果につながる業務プロセスの改善 ～生産性向上につながる改善力を高める!～
開催日	2021年10月1日(金)、10月6日(水)、10月27日(水)(全3日間)
会場	川口駅前市民ホール フレンディア 4階ホール(川口市川口1-1-1)
対象者	経営者、経営幹部、管理者層 ・業務改善に取り組みたい方 ・事務作業や現場作業を効率化したい方 ・業務の見直しに取り組む管理部門・事務部門の方
定員	15名
受講料	29,000円(税込)

- 主催：中小企業大学校東京校 ■共催：青木信用金庫 あおしんビジネスクラブ
■お申し込みは右のQRコードから、もしくは下記へお問い合わせください
・青木信用金庫 地域振興部 TEL:048-251-7667
・中小機構 中小企業大学校東京校 TEL:042-565-1207



<https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo/training/sme/2021/favgos000001naj.html>

IT経営簡易診断(無料)

IT経営簡易診断とは

- 専門家と3回の面談をととして経営課題・業務課題を全体最適の視点から整理・見える化をします
- 自社に合ったIT活用可能性をご提案(情報提供)します
- 生産性向上を目指す中小企業の改善・改革のきっかけ作りを目的とします



中小企業の対象となる改善課題は

- 自社の経営課題、業務課題を専門家と一緒に見える化し、IT活用可能性を検討し生産性向上を目指す
- 顧客対応・営業支援業務(フロント業務)、総務・会計・人事、労務、在庫、物流等の間接業務(バックオフィス業務)について課題があり、改善を検討したい

- 申込み期間：2021年3月24日(水)から2022年1月31日(月)まで
■お申込み先：以下のホームページよりお申し込みください。



<https://www.smrj.go.jp/sme/enhancement/diagnosis/index.html>

ビジネスマッチングサイト「J-GoodTech」で 新規取引先開拓を!!

J-GoodTech(ジェグテック)は、日本の中小企業と大手企業・海外企業をつなぐB2Bに特化したビジネスマッチングサイトです。

登録企業は、製品開発、業務連携、海外展開のビジネスパートナー探しや新規取引に向けた情報交換などをサイト上で効率よく無料で行うことができます。



登録企業のメリット

- 大手企業等からの発注情報を見ることができる!
- 発注情報に対し、自社製品・技術、アイデア等を自由に提案することができる!
- 営業コストをかけずに法人情報を世界へ発信できる!
- 新たな取引先が見つかる!
- ビジネスに関する情報を幅広く収集できる!

■お問い合わせ：中小機構 関東本部 企業支援部 支援推進課
ジェグテック担当

○電話 03-5470-1638 ○メール kanto-hanro@smrj.go.jp



<https://jgoodtech.smrj.go.jp/>

経営者向けの退職金制度「小規模企業共済」

※在籍者数は約154万人(2021年3月末現在)

小規模企業共済制度は個人事業主、共同経営者及び会社等の役員が将来事業をやめられる場合や退任される場合に備え、資金を準備しておくための共済制度です。

制度のしくみ

- 加入資格:常時使用する従業員数が20人以下、宿泊業・娯楽業を除くサービス業と商業は5人以下
- 掛金月額:1,000円から70,000円までの範囲内で、500円単位で選べ、加入後変更可能

制度のメリット

- 税制メリット(掛金の所得控除や受取時の退職所得扱い)
- 納付した掛金の範囲内で事業資金の貸付も可能

■加入申込み取扱機関：商工会、商工会議所、中小企業団体中央会、中小企業の組合、青色申告会、金融機関(銀行、信用金庫、信用組合など)

■お問い合わせ：中小機構 共済相談室 050-5541-7171



<https://www.smrj.go.jp/kyosai/skyosai/>

●営業地区及び店舗配置図（埼玉県内28市3町2郡・東京都内4区1市）



店 舗 一 覧

①本店営業部	〒332-0032	川口市中青木 2-13-21	ℒ048-251-5811	②③芝 支 店	〒333-0855	川口市芝西 2-26-24	ℒ048-261-5211
②北 支 店	〒333-0845	川口市上青木西 5-27-15	ℒ048-266-6000	④西川口支店	〒335-0001	蕨市北町 1-23-15	ℒ048-443-1331
③鳩ヶ谷支店	〒334-0002	川口市鳩ヶ谷本町 2-1-3	ℒ048-281-4003	⑤蕨駅前支店	〒336-0025	さいたま市南区文蔵 2-21-4	ℒ048-864-8111
④西川口支店	〒332-0021	川口市西川口 2-1-20	ℒ048-252-4665	⑥並木町支店	〒331-0073	さいたま市西区指扇領別所 382-2	ℒ048-623-6911
⑤蕨駅前支店	〒333-0851	川口市芝新町 7-5	ℒ048-265-1831	⑦浦和支店	〒336-0926	さいたま市緑区東浦和 7-32-16	ℒ048-874-3511
⑥並木町支店	〒332-0034	川口市並木 4-1-18	ℒ048-251-0260	⑧南平支店	〒330-0855	さいたま市大宮区上小町 803-1	ℒ048-645-8551
⑦浦和支店	〒336-0931	さいたま市緑区原山 1-4-4	ℒ048-882-2051	⑨谷塚支店	〒362-0045	上尾市向山 2-1-4	ℒ048-725-5311
⑧南平支店	〒332-0003	川口市東領家 2-1-1	ℒ048-222-1260	⑩芝前川支店	〒352-0001	新座市東北 2-2-11	ℒ048-472-4311
⑨谷塚支店	〒340-0023	草加市谷塚町 1336-2	ℒ048-927-1101	⑪足立支店	〒332-0017	川口市栄町 1-12-21-101	ℒ048-254-0121
⑩芝前川支店	〒333-0848	川口市芝下 3-37-26	ℒ048-267-6543	⑫埼玉大通支店	〒334-0062	川口市榛松 1-16-8	ℒ048-285-8855
⑪足立支店	〒121-0075	足立区一ツ家 2-10-15	ℒ03-3850-9911	⑬朝日支店	〒333-0848	川口市芝下 3-37-26	ℒ048-267-6543
⑫埼玉大通支店	〒338-0823	さいたま市桜区栄和 3-13-10	ℒ048-854-1141	⑭越谷支店	〒333-0815	川口市北原台 3-21-28	ℒ048-294-8050
⑬朝日支店	〒332-0001	川口市朝日 2-27-13	ℒ048-225-1811	⑮江戸袋支店	〒342-0036	吉川市高富 1-14-17	ℒ048-981-6622
⑭越谷支店	〒343-0806	越谷市宮本町 1-166-3	ℒ048-965-2821	⑯戸塚支店	〒330-0042	さいたま市浦和区木崎 2-31-27	ℒ048-833-2711
⑮江戸袋支店	〒334-0075	川口市江戸袋 1-12-1	ℒ048-285-3611	⑰八潮支店	〒363-0023	桶川市朝日 3-20-2	ℒ048-772-6611
⑯戸塚支店	〒333-0802	川口市戸塚東 3-3-1	ℒ048-296-2211	⑱飯仲支店	〒333-0832	川口市神戸 787-1	ℒ048-282-6611
⑰八潮支店	〒340-0808	八潮市緑町 5-12-7	ℒ048-995-1121		〒334-0051	川口市安行藤ハ 480-2	ℒ048-298-2011
⑱飯仲支店	〒335-0011	戸田市下戸田 2-31-1	ℒ048-446-1311		〒343-0806	越谷市宮本町 1-166-3	ℒ048-965-2821
	〒332-0021	川口市西川口 2-1-20	ℒ048-252-4665				